



募集!

「戦争の記憶」

戦時遺品

聞きとりレポート

体験記・談・作品

の募集

戦後70年 ― 聞こう、語ろう。戦争のこと・平和のこと。

平和な世界をつくりたい ―。それは、戦争の実態を知り、学ぶことから始まります。

過去の戦争の人やモノにまつわる記憶は、そのための大切な教材です。

戦後70年、「ピースあいち」は全力で、「戦争の記憶」を残します。

◆ 募集期間 2015年1月～9月末まで

◆ 募集内容

- ① 戦時遺品など 戦争に関わる遺品、手紙、遺書、日記 など
- ② 身近な方からの戦争体験の聞きとりレポート 例:「おじいちゃん、おばあちゃん、戦争の話を聞かせてください。」など
- ③ 戦争と平和をテーマにした作品 論考、小説、脚本、詩、短歌、俳句、絵画、絵手紙、マンガ、イラスト など
- ④ わが街の戦争遺跡ーわたしの街にも戦争があったー 街に残る戦争の跡についての記録(場所、写真、聞き書き、エピソード など)
- ⑤ 戦争体験記・戦争体験絵

◆ 応募いただいた作品等は「ピースあいち」の企画・展示等でご紹介します。

◆ ①については、事前にご連絡いただいてから、直接、当館にお持ちください。すでに当館に資料としてあるものや、大きさによってはお断りすることがあります。②～⑤については、作品等を郵送、メールまたは直接当館へお持ちください。

◆ いずれの場合も、住所・名前・連絡先電話番号またはメールアドレスが分かるよう、ご記入をお願いします。

◆ 詳しくは、「ピースあいち」のホームページでご確認ください。(http://www.peace-aichi.com/)



後援／中日新聞社

お問い合わせは

TEL&FAX 052-602-4222

持参または郵送の場合

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台 2-820

メールの場合

peace@key.ocn.ne.jp

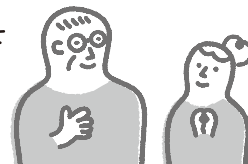
[博物館相当施設]

戦争と平和の資料館

ピースあいち

みなさまのご応募を心よりお待ちしております

すべて3階展示室にて開催予定です。企画について詳しくは「ピースあいち」のホームページでお知らせいたします。常設展「愛知県下の空襲」「戦争の全体像」「戦時下の暮らし」「現代の戦争と平和」「戦争と動物たち」は、1・2階で開催しています。



5月
↓
7月

企画展

戦後70年 今、振り返る 沖縄戦と日本軍

◆ 5月19日(火)～7月4日(土)

戦争で、本土は多大な空襲被害を蒙りましたが、沖縄では地上戦になったため、戦争の実相はまったく異なりました。

戦後70年を迎える今、沖縄戦とはどのようなものであったのか、そこで日本の軍隊は何をしたのかを知ろうというのがこの企画の趣旨です。

- ①沖縄戦の実相 ― 今に伝える(実物資料と解説パネル)
- ②沖縄戦 ― 体験を今に伝える人々(人物紹介と関連資料)
- ③沖縄の今を伝える(写真とパネル)

7月
↓
8月

企画展 戦争と若者 ―

没後70年 竹内浩三の詩と その時代

◆ 7月21日(火)～8月30日(日)

「戦死やあわれ 兵隊の死ぬるやあわれ とおい他国でひょんと死ぬるや…」あの戦争の時代に、こんな詩を書いた一人の青年がいました。

伊勢に生まれた竹内浩三は、フィリピン・ルソン島で戦死するまでの23年の人生を、詩や日記を書き、まんがを描き、ひたすら本音で生きたのです。

普通に暮らしていて、ある日兵隊に召され、遠い戦場に送られ、死んだ若者の遺したものをとおして、軍隊とは、兵士とは、戦場とは何かを伝え、今の日本を見つめなおしたい。

3月

企画展

知っていますか? このまちに爆弾が降った ～名古屋大空襲から70年～

◆ 3月3日(火)～3月28日(土)

名古屋大空襲は軍需工場への爆弾によるものと市街地(人口密集地)への焼夷弾によるものがありました。

- ①空襲にあった軍需工場の動員学徒や市民の証言と米軍の撮った写真・資料 ②戦争を今に伝える戦跡 ③名古屋大空襲を描いたマンガ「あとかたの街」(おざわゆき作/講談社BE・LOVE)をパネル展示します。

4月
↓
5月

写真展

平和を紡ぐ 1000人の女性

◆ 4月7日(火)～5月10日(日)

2005年度のノーベル平和賞を前に、平和に貢献する世界の1000人の女性たちを推薦する国際的なプロジェクトがありました。

その女性たちを紹介する本の出版とともに、世界各地で写真展が開かれてきました。

草の根で活動する女性たちの力強いメッセージを感じてください。



7月

民間戦没船と船員の 記録展

◆ 7月7日(火)～7月18日(土)

戦時中、アジア・太平洋の広い海域で戦没した日本船員は60,609名、戦没した船舶は15,518隻と記録されています。

今回、初めて民間船の犠牲の実態を「ピースあいち」で展示します。戦没船・船員の現物資料、とくに東海地区関連の資料を重点に展示します。



[博物館相当施設]

戦争と平和の資料館 ピースあいち

戦争が残した教訓を伝え、市民の平和への思いを発信する場として、そして、伝えられたことや学んだことをさらに次の世代に繋いでいく役割を果たす施設でありたいと考えています。また、訪れた人が平和のために1歩を踏み出す契機となるような施設でありたいと思います。

「戦争と平和の資料館 ピースあいち」は、NPO平和のための戦争メモリアルセンター設立準備会が設置、運営しています。

- 開 館 火曜～土曜 11:00～16:00
- 休 館 日曜、月曜、年末・年始ほか
- 入 館 料 大人300円 小中高生100円

〒465-0091 名古屋市東区よもぎ台 2-820

TEL&FAX 052-602-4222

<http://www.peace-aichi.com/>



………… お出かけは公共交通機関をご利用ください ……………

▶ 地下鉄「一社駅」①番出口より北へ徒歩約12分

▶ 地下鉄「上社駅」から市バス11号系統「じあみ」下車、西へ徒歩約3分